

小学生～高校生がいる家庭の備えチェックシート



小学生～高校生の特徴・気かりなこと

自分一人だったり友達と外出していたり……
「大人が周りにいない」状況もあるよ

スマホを持っていない子もいるよ



臨時休校になったらどうしよう。家に帰る？学校にいてもいいの？

移動手段は公共交通機関や自転車！



どんな目線で災害に備えたらいい？

1 家族との連絡

家族との連絡手段を確保しておく

- 親の携帯番号・職場の連絡先をメモしておく
- 小銭の用意。公衆電話の使い方を確認
- 連絡の取れるGPS端末など



スマホがあれば

- 災害用伝言ダイヤル（171）の使い方の確認
- 家族や親族とのグループチャットの活用



2 通学や習い事で通る場所の危険を確認

確認のポイント

- 地震により崩壊の恐れのある塀
- アンダーパスなどの冠水
- 氾濫（川から水が溢れる）の危険性がある河川 → **ハザードマップで確認**



▲長岡市ハザードマップ

3 家族みんなでイメージトレーニングをしてみよう

- 災害時の学校の動きを確認しておく
- どこに避難して合流するか、家族で確認しておく

大雨（**わが家の防災タイムライン**の活用）、地震、津波など…災害に依じて



▲わが家の防災タイムライン

4 気持ちを落ち着かせる・楽しめるものの用意

音が鳴らないものを用意しておく
避難所でも使いやすい

- ゲーム・タブレット
- イヤホン
- カードゲーム・ボードゲーム

